

電子情報通信学会ヴァーバル・ノンヴァーバル・  
コミュニケーション研究会VNV

<http://www.ieice.org/~vnv/index.php>

## 第7回年次大会

2013年3月23日(土)13:00-18:00( + 懇親会)

東京電機大学東京千住キャンパス・1号館2階1224教室

<http://www.nyushi-net.dendai.ac.jp/newcampus/>

# VNV研究会とは？

- 2005年10月設立
- 電子情報通信学会ヒューマンコミュニケーショングループHCG第3種研究会
- **目的**: 人間同士のコミュニケーションを支える**言語情報**と**非言語情報**の効果的な**統合**によって、人間とコンピュータ間のコミュニケーションを円滑にする技術やコミュニケーション・モデルを構築
- **学際性**: 認知科学, 情報工学, 社会学, 言語学, 心理学, 人類学, 臨床心理などの様々な分野の研究者による**分野横断的**議論
- **年次大会**: タイムリーなトピックを中心とした**テーマ**に関連した招待講演やパネルディスカッションなどを設定

# 過去の年次大会と関連企画

<http://www.ieice.org/~vnm/activity.php>

第1回年次大会(HCGシンポジウム内)(2007.3.23-24@中京大学名古屋キャンパス)

テーマなし(言語行為論など)

第2回年次大会(2008.3.27@東京大学 本郷キャンパス)

「コミュニケーションを支える言語・非言語・場の力」

第3回年次大会(2009.3.23-24@島根大学松江キャンパス)

「コミュニケーションの「場」を捉える」

HCGシンポジウム2009(2009.12.11@札幌コンベンションセンター)

VNV企画セッション「社会学的アプローチによる人-人、人-ロボットのコミュニケーション研究」

第4回年次大会(2010.3.5-6@国立情報学研究所)

テーマセッション:「1.視線の意味とアノテーション」&「2.視線の計測とその応用」

第5回年次大会(2011.3.4@東京電機大学東京神田キャンパス)

「活動と注意:社会的行為のミクロとマクロ」

HCGシンポジウム2011(2011.12.7@サンポートホール高松)

VNV企画セッション「多人数・マルチモーダルインタラクションのビデオ分析—開発目的と分析手法のマッチング—」

第6回VNV年次大会(2012.3.1@ミッドタウン・タワー)

「聴者/ろう者の多人数遠隔会話データセッション」

VNV特別シンポジウム(2012.5.30@日本科学未来館)

「アナグラのうた - ゲームフィクションとインタラクションの接点」

# 今回のテーマ： 多人数・マルチモーダルインタラクションの 行動・場面認識と応用

- VNV研究会のいわば「原点」
- **基調講演** (2件) : 多人数・マルチモーダルインタラクションにおける行動や場面の自動認識に関する最新の試みをVNV委員が紹介
- **一般発表** (2件) : フィールド調査中心  
**パネルディスカッション**
  - 工学系自動認識と文科系フィールド調査

# プログラム

13:00-13:10 趣旨説明:高梨克也(JSTさきがけ / 京都大学)

13:10-13:40 **発表1**:細馬宏通(滋賀県立大学)

「かけ声と多人数インタラクション - 野沢温泉道祖神祭りにおける御神木の立ち上げ - 」

13:40-14:40 **基調講演1**:大塚和弘(NTTコミュニケーション科学基礎研究所)

「コミュニケーションシーンの分析・理解と会話場再構成の一方法論」

(休憩)

14:50-15:50 **基調講演2**:岡田将吾(東京工業大学)

「多人数インタラクション分析・理解のためのマルチモーダル時系列データマイニング」

15:50-16:20 **発表2**:坊農真弓(国立情報学研究所)

「実験室からフィールドへ:「井戸ロボ」で得られるものと失ってしまうもの」

(休憩)

16:30-18:00 **パネルディスカッション**

「工学系自動認識と文科系フィールド調査の距離について考える」

問題提起・司会:高梨克也(JSTさきがけ / 京都大学)

指定討論者:岡本雅史(立命館大学), 榎本美香(東京工科大学)